



2024-25年度 国際ロータリーのテーマ

HIROSHIMA KUKO Rotary Club Weekly-Report



会長 小島 勘次 副会長 岡田 雄幸 幹事 兼田 昌紀 SAA 松下 知美

広島空港ロータリークラブ
2024-25 2024年8月21日発行

事務局 三原市本郷南6丁目3-26 三原臨空商工会2F
TEL 0848-86-0986 FAX 0848-86-0992
E-mail h.kukorc@vega.ocn.ne.jp
例会場 広島エアポートホテル(TEL 0848-60-8111)

2710地区 上田文雄ガバナー 信条
行動しよう、未来のために。=変革に取り組もう=

本日のプログラム(8月7日)

岡田雄幸会員担当
「どうする 人口減少問題!!」~日本・広島県・三原市~

次回のプログラム(8月21日)

会員増強会議

第1308回 2024年8月7日 例会記録

点 鐘 小島会長
国歌斉唱

ロータリーソング「四つのテスト」
ビジター 三原RC 井上尚彦さん

出席報告

	会員数 シニア会員	出席者	メイク	欠席 (免除)	出席率
本日 (8/7)	26 3	17 0	2	3 3	82.61
メイク	桐島・佐々木				

食事時間



- ・先付け 鰯南蛮漬け
- ・造り 鯛重ね造り
- ・揚物 天婦羅盛り合わせ
 - ・御飯 白御飯
 - 香の物 一色
 - 汁物 一口素麺

会長ひと言



皆さん、こんにちは。

本日もロータリークラブの会合にご出席いただき、誠にありがとうございます。本日の会長の時間を始めさせていただきます。

立秋について

8月7日は立秋であり、暦の上では秋の始まりを迎えます。立秋は、暑さの中にも秋の気配を感じ始める時期です。日本ではこの日を過ぎると、暑中見舞いから残暑見舞いに切り替わり、季節の移ろいを感じることができます。今年の立秋は、特に暑さが厳しい中での到来となりますが、少しずつ秋の気配を感じられることでしょう。

立秋はまた、農業においても重要な節目となります。アスパラ栽培を行っている私たちにとっても、この時期の天候変化が作物の成長に大きな影響を与えます。引き続き、適切な管理と観察を行いながら、良質な収穫を目指していき

と思います。

水星逆行について

加えて、さる8月5日13時56分から8月29日6時11分までの期間、水星逆行が獅子座で発生します。水星逆行は、コミュニケーションや移動、技術面でのトラブルが生じやすい時期とされています。特に今回は獅子座での逆行であるため、長年業界ナンバーワンの地位にあった方々に変動が起こりやすいと予測されています。

例えば、パリ五輪では柔道のジャッジ疑惑や二大会連続で金メダルを期待されていた選手が敗北するなどの異変が報告されています。このように、ナンバーワンやオンリーワンの地位にある方々に影響が出やすいのが特徴です。

水星逆行期間中の過ごし方

この期間中、どのように過ごすのが良いかについても触れたいと思います。

余裕を持ったスケジュール管理:

旅行や移動の際は、予定通りに進まないことを考慮し、余裕を持ったスケジュールを組むことが重要です。

大きなイベントの回避:

大きな契約やイベントは避け、できる限り延期することをお勧めします。特に飲み会や会食では、些細な発言がトラブルを引き起こす可能性があるため注意が必要です。

自己振り返りと読書:

この期間を利用して、過去7ヶ月間の自己振り返りを行い、理想の生活が実現できているかを見直しましょう。また、木星が双子座にある今年は読書が特に良いとされているため、過去に影響を受けた本の再読もお勧めです。

このように、立秋と水星逆行という重要な時期を迎える中で、皆さんが有意義な時間を過ごし、より良い未来に向けて準備を整えられることを願っています。

ご清聴ありがとうございました。



【本日の配布物】

なし

【回覧】

- ・今後の例会・納涼例会出欠確認
- ・地区大会・3クラブ親睦ゴルフ出欠表
- ・広島県立総合技術高等学校より第106回全国高等学校野球選手権広島県大会の報告
- ・ロータリー8月号
- ・週報2024年7月24日号

【お知らせ】

- ・ロータリーの友電子版 8月号は、各自ID・パスワードを入れてご覧ください。

鶴田 幸彦

去る7月10日(水)広島空港RC第1306回例会では、第49回三原やっさ祭り実行委員長福戸山氏他実行委員会のメンバーをお招きして卓話を行って頂きました。そして、終了後には会員の皆様方の善意から、まつり運営資金への充当分として「たる募金」までして頂き、本当にありがとうございました。



解任したとはいえ、第49回三原やっさ祭り元実行委員長の不祥事が発覚し、さらに明日の新聞報道で公表されますが、再逮捕という事態に陥りましたこと、第27回やっさ祭り実行委員長を務めさせていただきましたOB実行委員長として、また、やっさ祭りを中心となって運営し

ている三原青年会議所のOB会員として、深くお詫び申し上げます。

被害を受けた方々には本当に心苦しいのですが、多くの皆様方から開催の後押しを受け開催できます今年はやっさ祭りを温かく見守っていただき、三原を代表する歴史文化であるやっさ踊りをこれからも守り続けられるよう、皆様方のご理解とご協力をどうぞ宜しくお願い致します。

卓 話 時 間

「どうする 人口減少問題!!」 ～日本・広島県・三原市～



社会福祉法人みどりの町 岡田 雄幸様

皆さん、こんにちは。

本来、私の卓話は8月21日でしたが、この日都合が悪くなり、兼田さんに変更していただくようお願いしました。おそらく8月以降にずらしていただけるだろうと期待しておりましたが、「8月7日はどうですか」言われ、今日行くこととなりました。お受けしたのはいいのですが、何を話題にするか決められなかったので、内心「どうしよう。」と焦りました。

そんなある日、新聞をみていると、一面に人口減少問題の記事が出ており「これだ!」と思い調べてみました。

今日は、日本・広島県・三原市の人口減少問題について皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

さて、現在、日本の人口は何人でしょうか？ わかる方はおられますか？

日本の人口は、現在1億2488万5175人です。前年を53万2千人下回っています。外国人は過去最高の330万人になっています。日本人に限ると86万1千人の減少で、15年連続の人口減少となっています。

2050年に日本の人口は、1億400万人余に減少すると推計されています。これは、国立社会保障・人口問題研究所が推計した結果ですが、非常に甘い推計です。私は1億人を下回るのはないかと思っています。東

京都を除く道府県で人口減少となっています。

人口が一番減っている市町は、意外や意外、1位は神戸市(兵庫県)で10,492人減、広島市(広島県)は、5,958人減で5位にランクされています。町では、愛南町(愛媛県)が537人の減少となっています。

人口が一番増えている市町は、1位が大阪市(大阪府)で16,055人増、2位の福岡市(福岡県)は12,521人増です。町では、倶知安町(北海道)が869人増となっています。倶知安町は、「世界に誇れるリゾート」を標榜しており、リゾート地として大々的にアピールしています。冬は世界各地からスキーヤーが訪れることから人口増に繋がっています。

広島県の人口は現在275万540人(前年比△2万83人)です。減少数は全国6位にランクされています。

2050年に広島県の人口は223万人に減少するという推計が出ています。2020年比で見れば20.4%の減少となります。

広島県の人口減の要因は、転出超過で11,409人減です。3年連続全国ワースト1位という不名誉な記録となりました。

なぜ、若者は広島から出ていくのでしょうか？中国新聞のオピニオンに広島文教大学の松原淳一教授がこんなことを書かれています。広島県の人口減少は転出超過とともに転入減少が大きく影響している。若者は、街を選ぶ判断基準の一つに「ライブを楽しめる街」に住みたいという思いがある。広島は大規模なライブを開催できる会場がないので、「ひろしま飛ばし」されるとのことです。広島には上野学園ホールやグリーンアリーナなどの施設がありますが、人数を十分に収容できる施設ではありません。したがって、東京、名古屋、大阪、福岡と「ひろしま飛ばし」になるようです。

若い方が広島から出ていく要因は、まだまだあります。ライブだけではなくアパレルやコスメについてもブランドの進出が広島は後回しになっているらしいです。さらに、空港が市内からは離れており時間が掛ることも一つの要因とされています。他の都市は地下鉄で空港まですぐに行けるけど広島は遠い。若者は、広島を「イケてない」街とみなして暮らしたいとは思わないのでしょうか。

次に移りますが、三原市の人口は、現在87,292人(6月末)です。7月末にはさらに31人減となっています。2050年に三原市の人口はどうなっているのでしょうか？令和2年に策定された「三原市人口ビジョン」推計では、2025年時点で9万人を維持するとあります。しかし、三原市は、今年(2024年)の時点で9万人を2,700余下回っています。この数字は、市がシミュレーションしたケースCのラインを割り込む可能性があります。この水準がさらに加速すればケースDの速度で減少し、

2050年の三原市の人口は、60,000人余りに減少するのではないのでしょうか。

今回、三原市の人口減少を何とかできないかとの思いで人口減少問題について調べていましたが、日本全体が構造的な人口減少に陥っていることが分かりました。少々出生率を上げたとしても人口増には繋がらないというのが実態だと思います。

そこで、先進7カ国の人口はどうなっているのか興味湧き調べたところ、2050年時点の人口推計では、米国以外は微増ないし減少することが分かりました。米国以外どの国も劇的に人口を増やすことができないのです。米国やヨーロッパの国では移民を受け入れることによって人口を維持しているのです。

つまり、どの先進諸国も出生率を上げることは出来ていません。手厚い子育て支援や少子化対策をしているフランスでも特殊出生率1.82と人口を維持するために必要な出生率2.07にはとどいていないのです。

このグラフは、先進国の人口に対する移民の割合を示していますが、オーストラリアやカナダでは全人口の2~3割が移民です。カナダは、2050年までの30年間に総人口が21%増える予測となっていますが、移民を除くと4.4%の減少です。先進国では過去30年で移民の数が急増しています。

最後になりますが、どうすれば日本は人口減少にストップを掛けられるのでしょうか。私なりに考えてみました。

まずは、第一には、異次元の少子化対策をすることです。家族手当の拡充で、夫婦はもちろん祖父母が子育てを手伝った場合にも手当てを出す。3人以上の

子供を育てる世帯に対しては、大幅な所得減税を行う。医療費、教育費を完全無償化するなど行ってはどうでしょう。現在、日本の4年生大学で奨学金受給者は55%とされています。大学を卒業して働いて稼いでも奨学金返済に費やされ結婚資金も貯められない状況です。すると婚期が遅れ、子供も多くは作れないといった悪循環になります。奨学金返済は、条件付きで市が負担してもよいのではないのでしょうか。

第二には、外国人移住者の受け入れ拡大と制度でのサポートです。富裕層の外国人の受け入れを拡大する。永住権を緩和する。移住者へのサポートの拡大を図る。といった政策を打ち出してみてもどうでしょう。外国人に日本語と日本文化教育を徹底的に行い、就労するまで生活に困らないようにフードエイドを施す。その後、就労支援によって職についていただき、働くことが出来れば人口増に繋がると思います。

移住者の受け入れは、賛否両論あると思います。日本人が収めた税金を、なぜ外国人に使うのかという疑問もあると思います。しかし、人口が減ると国力も経済力も下がり国は衰退していきます。人口増を図るには外国人の移住者を増やす方法しかないと思います。

これから、世界は人の奪い合いになると言われています。ロシアのウクライナ侵攻や中国の海洋進出は国防を目的に行っていると同時に人を養っていく穀物や海産物の確保が目的です。日本はもっと平和で安全な国を目指し、さらに文化の質を高めることによって外国人が住んでみたいと思える国にすることが必要ではないのでしょうか。

ということで卓話を終わらせていただきます。